

事業所名

児童発達支援・放課後等デイサービス  
リオフレンド

## 支援プログラム（参考様式）

作成日

6 年 11 月 22 日

法人（事業所）理念		様々な活動やあそびを通してこどもたちの「発達・成長」をサポートします。 児童一人ひとりの「自立」に向けた支援を行います。 児童も職員も共に「成長」できる居場所を目指します。		
支援方針		個々の発達課題に応じて、療育の観点から支援を行い、利用者がよりよい社会生活をおくれるよう支援を行います。 児童一人ひとりの個別の目標達成に向けて「健康・生活」「運動・感覚」「認知・行動」「言語・コミュニケーション」「人間性・社会性」の5つの領域から総合的にアプローチし、支援します。		
営業時間		11 時 30 分から 18 時 0 分まで	送迎実施の有無	あり
支 援 内 容				
本人支援	健康・生活	時間への意識、食育、ボタン付けや排泄等の身辺自立の支援 (例: 絵カード等を用いての支援(構造化)、スケジュール表の活用、パン・うどん作り、トイレトレーニング等)		
	運動・感覚	指先を刺激する感覚遊び、感覚の特性に配慮した環境設定 (例: お絵描き、ブロック、粘土、製作・創作活動、オーガンジー、パーテーションの設置、イヤーマフの利用等)		
	認知・行動	ビジョントレーニング、ソーシャルスキルトレーニング (例: 数字タッチ、紙コップタワー、迷路等)		
	言語 コミュニケーション	表出言語の支援、語彙の獲得、多様なコミュニケーション手段の活用 (例: 発音・発語練習、早口言葉遊び、言葉(会話)練習、ジェスチャー絵カード等)		
	人間関係 社会性	愛着形成やごっこ遊び、お出かけ (例: ふれあい遊び、おままごと、集団活動、SST、図書館の利用)		
家族支援		・家族の子育てに関する困りごとに対する相談援助 ・児童の発達上のニーズについての気づきの促しとその後の支援 ・家族のレスパイトの時間の確保や就労等による預かりニーズに対応するための延長支援	移行支援	・具体的な移行や将来的な移行を見据えた児童の発達の評価・支援 ・具体的な移行先との調整 ・移行先との支援方針・支援内容の共有や、児童の状態・親の意向・支援方法についての伝達
地域支援・地域連携		・児童が通う保育所・学校・放課後児童クラブ等との情報連携や調整、支援方法や環境調整等に関する相談援助、放課後等デイサービス計画(児童発達支援計画)の作成又は見直しに関する会議の開催 ・児童を担当する保健師や、こどもが通う医療機関等との情報連携や調整 ・個別のケース検討のための会議への参加	職員の質の向上	・自治体や児童発達支援センター、障害児支援関係団体が実施する研修等への参加 ・事業所における研修会や勉強会の開催 ・強度行動障害支援者養成研修や中核的人材養成研修の受講
主な行事等		・日々の集団活動 ・夏休みイベント ・ハロウィンパーティー	・おやつ作り ・パン作り ・お出かけ	・クリスマスパーティー